



平成29年度

高岡市立牧野小学校  
平成29年12月18日

# 学校だより 第8号



## 三つの大掃除

校長 甚島久美子

師走となりました。

毎年、年末になると大掃除をしますが、なぜ、この時期にするのでしょうか。

調べてみると、中国は新年になってから、アメリカやヨーロッパでは春になってからするそうです。日本と同じように年末にするのはモンゴルでした。日本で大掃除をし始めたのは今から千年以上も昔、平安時代からです。1年分の汚れを取り去り、新しい年に歳神様を迎える準備をして、新年を新しい心持ちで始められるようにしたいからだそうです。神社で一年のすすを払って神様をお迎えする準備をしている様子ニュースで見ます。新年が穏やかに迎えられよう、作物がたくさん取れるよう、そんな願いも込められていたのです。

2学期の終業式では、子供たちに願いを込めて大掃除をしてほしいところを三つ話そうと思っています。

### 一つ目は、「自分の身の周りの大掃除」

机の中や机の上のいらぬものをすっきりと片付けます。

ゴミや無駄な物を捨て、ほこりを払い、水拭きををします。机の周りが片付くとすっきりして、清々しい気持ちになります。

### 二つ目は、「自分が過ごす場所の大掃除」

学校だったら教室、家だったら自分の部屋や居間等、家族の一員としてできることをします。みんなで力を合わせてすることで喜びも増えます。

### 三つ目は、「心の中の大掃除」

今年はどうなことを頑張れたか、嫌な自分はいなかったかと自分を振り返ります。頑張れた自分は自分で褒めてあげ、嫌な自分はゴミ箱に捨ててしまいます。してもらったのが当たり前自分も捨ててしまいます。してもらった時は、感謝の気持ちを忘れないことが大切です。

「一つ捨てる一つきれいになる」そんな気持ちで自分から進んで掃除をすると、自分の周りがきれいになっていくと同じように心の中もすっきりとします。



子供たちには、是非、心の中も大掃除をして新しい気持ちで新年を迎えてほしいと思います。

2学期も残すところあとわずかとなりました。保護者、地域の皆様方のお陰で充実した教育活動を行うことができました。本年の皆様との出会いと交流に感謝を申し上げ、来る歳がよい歳でありますように、教職員一同お祈り申し上げます。

楽しみは家族で過ごす夜ご飯

みんな笑顔でにぎやかな時 (6年児童作品)



# 感謝の集い



11月30日(木)に、見守り隊や日頃お世話になっている地域の皆様をお招きして、感謝の集いを行いました。2年生のダンス、6年生が企画したゲーム等で日頃、牧野っ子を優しく見守ってくださる皆様に、感謝の気持ちを伝えることができました。これからも、地域の方々との温かい触れ合いを大切にしながら、安全な登下校の意識を高めていきたいと思ひます。

## 休み時間の牧野っ子

寒くなり、休み時間は校舎内で過ごすことが多くなりました。牧野っ子の休み時間を紹介します。

<ボランティア隊の企画を楽しんでいます>

掲示隊「みんなの手で紅葉を作ろう」

給食隊「食べ物クイズラリー」



廊下に掲示してある問題を解いてまわります。

完成作品は職員室前廊下に掲示してあります。



<図書室で読書>



<廊下で縄跳び>



<大会めざして万葉カルタ練習>



<雪がふっても水たまりがあっても、やっぱり外遊び>



思い思いの場所で休み時間を楽しんでいます。